

役立てよう、もう一度。

アルミ缶からアルミ缶へ。

アルミ缶は何度もアルミ缶として生まれ変わることができます。アルミ缶のリサイクルにご協力ください。

CAN
to
CAN

アルミニウム新地金

アルミの新地金は100%を海外から輸入しています。



表面にいろいろな飲み物の印刷がされます。



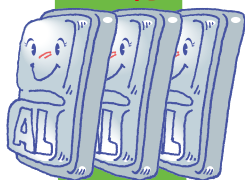
スーパーマーケットなどのお店、自動販売機で売られます。

こうして何回も
アルミ缶はアルミ缶に
生まれ変わります。



うすい板にしてアルミ缶にします。

再生アルミを利用する時、必要なエネルギーは、新地金にくらべて約**97%も節約**できます。また、二酸化炭素排出量は新地金にくらべてわずか**約3%**です。

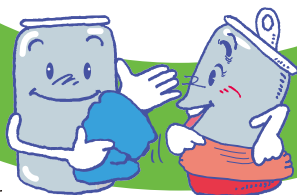


とかしたアルミニウムをかたまりにします。(再生地金)



約700°C以上の高温でアルミ缶をとかします。

集められたアルミ缶の表面の塗料、フィルムなどを取りのぞきます。



アルミ缶
リサイクル
3つの方法



分別収集



拠点回収



集団回収



集められたアルミ缶を回収業者の人が再生工場に運びます。



アルミ缶リサイクル協会

〒170 東京都豊島区南大塚 1-2-12 日個連会館 6 階
☎03-6228-7764(代表) FAX.03-6228-7769

<https://www.alumi-can.or.jp>



回収の時のおねがい!

アルミ缶の
アルミはそのまま!



アルミボトル缶の
キャップも一緒に!



軽く水洗いをして、地域のルールに従って、リサイクル回収活動をお願いします。